

## 今回評価した企業及び事業の概要

企 業 名	株式会社 伊藤精密製作所 (代表者/代表取締役 伊藤 康裕)
所 在 地	海津市平田町今尾1663-1 (電話/0584-66-2633)
評価対象事業名	「ダコンアンシン」の開発
評価対象商品及び 評価された事項	<p>(1) 精密部品の機械加工において、ワーク同士の衝突による打痕キズや擦り傷を防止するために自社での使用実績をベースに開発された装置であり、汎用性に加えて信頼性と経済性に富んでおり、精密機械加工以外の分野(プラスチック成形、電子部品製造等)での活用も期待できる。</p> <p>(2) ワークへの打痕キズ、擦り傷等の付着防止だけでなく、加工ラインの無人化や工程短縮化にも発展・応用が可能であり、事業化の可能性は高い。</p>

企 業 名	株式会社 J・ARTブロードバンド(代表者/代表取締役 坂井 大介)
所 在 地	各務原市蘇原東島町4丁目62番地 (電話/0583-71-1501)
評価対象事業名	インド人高度IT技術者の派遣事業による創業
評価対象商品及び 評価された事項	<p>(1) 今後、企業等において、更なるIT化が進み、IT技術の多様化、分速の進歩下では自社で人材を保有するより、外部人材を活用する企業が多くなると想定できる。また、インドIT技術者が優秀であり定評があること、毎年7万人以上のITエンジニアを輩出していることから、今後、インド人がIT人材供給基地としての高度技術者の人材派遣、人材紹介の核になる可能性は極めて高い。</p> <p>(2) J・ARTグループの組織力、営業力、資金力の支援を受け、東海地区中心に人材派遣業、人材紹介事業、オフショア開発の受託事業を展開する事業可能性は高い。</p> <p>オフショア開発・・・先進国から労働コストが低い国のIT企業にソフトウェア開発を委託すること。</p>

企 業 名	株式会社 ランドモア (代表者/代表取締役 神川 庸一)
所 在 地	関市迫間2420番地1 (電話/0575-25-0833)
評価対象事業名	生ゴミ堆肥化処理装置の開発
評価対象商品及び 評価された事項	<p>(1) 微生物が生ゴミを処理する時の最適条件を徹底的に研究し、温水による処理槽の温度管理、有機物の攪拌、粉碎、送りを最適条件に設定できる。</p> <p>(2) 酸化チタンを使った光触媒による高性能脱臭装置を使用することにより、生ゴミのいやな臭いを完全に除去することを可能にした。</p> <p>(3) 最終処理品は、良質な堆肥であり、植物の育成に良いことが既に証明されている。</p>